

事業名		還暦行事				作成日	28年 5月 日		
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			その他の該当する位置付け	班名	地域福祉班		
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現				事業分類	1	公的関与	8
	主要施策	②地域福祉社会づくりの推進				予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	還暦者		還暦者を祝福するとともに、第2の人生を健康で豊かに過ごしてもらうことを促す。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		毎年11月第2金曜日に、当該年度に60歳に達する者を対象として、式典を実施する。式典において還暦証書及び記念品を授与し還暦者を祝福する。						
事業期間		平成 年度 ~ 平成 年度（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等									
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）		1,231		1,348		1,246			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		1,231		1,348		1,246		
人件費（千円）		581		581		581			
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	還暦式典参加者	人	518	550	551	550	550	
	②	還暦式典参加率	%	78	75	76	75	75	
	③								
設定理由									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	還暦のお祝いが主であるが、60歳からは老人クラブへの加入ができるようになり、本卦還りという言葉からも、ますます60歳以降の人生のあり方について考えることができ、年々増加する高齢者の健康意識の醸成の場としても、有効な式典であり、妥当である。平成17年度までは式典の中で神式による長寿祈願を実施しているが政教分離の原則から早急に改善の余地があったので、平成18年度からは、市の式典とは切り離して、同窓会主催での長寿祈願を実施。			
	説明	人生80年の時代に、還暦の節目に健康意識を醸成してもらうことは介護予防を推進するうえで有効である。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	還暦式典当日は、各中学校の同窓会も予定されており、市内の中学校卒業生の参加は多いが、市内へ嫁いで来た人や通勤族の参加者が少なかった。そうした方の参加促進をはかるべく茶話会を平成23年度から開催している。全体では該当者の3/4程度の参加となっている。			
	説明	記念品と紅白饅頭を還暦者へ配っているが、安価であるため事業費が嵩まず、効率的である。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	3	効率性	4	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標				

【 2 次 評 価 】       対象       対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		敬老行事（老岐市敬老会）				作成日	28年 5月 24日			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課			
総合計画上の位置付け	基本指針	（2）福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	地域福祉班			
	施策	<2>高齢者が元気なまちの実現				事業分類	1	公的関与		8
	主要施策	①高齢者のいきがづくり					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		民生費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	市内70歳以上の高齢者				目的（どういう状態にしたいのか）				
						高齢者の長寿を祝福するとともに、市民への敬老の日周知及び高齢者への敬意を起こさせる。				
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	敬老の日に市内4会場（郷ノ浦・勝本・芦辺・石田）で式典の実施。褒状等の授与。								
事業期間	平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度	平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）					
直接事業費（千円）	8,859		8,687		8,700					
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	8,859		8,687		8,700				
人件費（千円）					1,162					
内訳	職員（人・千円）	0.20 人	1,162	0.20 人	1,162	0.20 人	1,162			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）		単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）		
	①	式典参加者	人	1,317	3,500	1,161	2,200	2,200		
	②	式典参加率	%	17.3	45.0	15.7	30.0	30.0		
	③									
設定理由	敬老会への参加者及び参加率の状況									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input type="checkbox"/> 反映している	<input checked="" type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input type="checkbox"/> 適当である	<input checked="" type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input type="checkbox"/> 重複していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input type="checkbox"/> 低下していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	高齢者の長寿を祝うことで、高齢者の生きがいつくりと高齢者に対する市民の敬意を高揚させることを目的としている。しかしながら、参加者が少ないことから、開催方法に検討の余地がある。				
	高齢者の生きがいつくりと高齢者に対する市民の敬意の高揚がはかられている。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input type="checkbox"/> 実施された	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	対象者の出席率が郷ノ浦町18.2%、勝本町11.1%、芦辺町9.0%、石田町30.6%とばらつきはあるが、石田町以外は出席率が低調である。平成26年度より出席者に500円の商品券を配布しているが、出席率の向上にはつなげていない。				
	・記念品として対象者全員に茶葉とタオルを配布しているが、対象者が多いため経費が嵩んでいる。 ・出席率が悪いと、欠席された喜寿・米寿対象者への褒状配布に時間と人員がかかりすぎている。				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	3	3	2	2	
総合評価		D	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	敬老行事のあり方自体を検討する必要がある。			

【 2 次 評 価 】       対象       対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		敬老祝金支給事業				作成日	28年 5月 日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	地域福祉班			
	施策	<2>高齢者が元気なまちの実現				事業分類	1	公的関与	8	
	主要施策	①高齢者のいきがづくり				予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(7) 財政の適切かつ健全な運営								
	重点事項	③ 補助金等の整理・合理化								
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）				目的（どういう状態にしたいのか）					
	当該年の9月1日において市内に引き続き1年以上住所を有し、当該年度において77歳、88歳及び100歳に達する者				高齢者に対し、長寿を祝福し、敬老の意を表するため、敬老祝金を支給することにより福祉の増進に資する。					
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）										
当該年度において、77歳に達する者には1万円、88歳に達する者には2万円を9月に口座振込により支給する。また、100歳に達する者は、誕生日またはその日以降に、市長が訪問し手渡しで褒状並びに花束とともに10万円支給する。										
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		吉岐市敬老祝金条例								
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		9,760		8,620		10,060				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		9,760		8,620		10,060			
人件費（千円）		581		581		581				
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581		
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	支給件数		件	558	-	577	-	-	
	②									
	③									
設定理由	対象者が年齢で明確に規定されているため目標設定は不能である。									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input type="checkbox"/> 適当である	<input checked="" type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input type="checkbox"/> 重複していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	祝金であり、高齢者の喜びに寄与している。			
	説明	敬老祝金の支給が必ずしも施策「高齢者が元気なまちの実現」につながっているか検証することは出来ないが、長寿を奨励することや高齢者の励みになっていることは確かである。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	対象者全員に遅滞なく支給した。 対象者の年齢を見直し、一人あたりの支給額を増額したことで満足度も増した。			
	説明	コストや業務量に見合った成果が得られたか <input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある 高齢化社会の到来や平均寿命の伸びにより、支給対象者を見直したことで、確認作業等の業務量を減らすことができた。 また、長寿祝金と統合したことで重複支給分が解消できた。			
個別評価	妥当性	4	有効性	3	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	4	効率性	3	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標				

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		老人クラブ活動費支援事業			作成日	28年 5月 日	
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名		
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現			事業分類	公的関与	
	主要施策				予算費目	会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	
個別計画名							
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策						
	重点事項						
市民の参画・協働の手段							
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	老人クラブ					
	目的（どういう状態にしたいのか）	老人クラブの活動維持と高齢者の生きがい対策					
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	①活動費の助成単位老人クラブ補助金・町老H人クラブ連合会補助金・市老人クラブ連合会補助金②各種事業費の助成老人スポーツ大会補助金・老人ゲートボールベタンク大会補助金・県老人スポーツ大会参加補助金・老人作品展補助金・ふるさと花いっぱい事業補助金					
事業期間	平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間） <input type="checkbox"/> 期間設定なし						
根拠法令・要綱等	平成						
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）	平成 27 年度（決算）	平成 28 年度（予算）			
財源内訳	直接事業費（千円）	10,843	10,173	10,144			
	国・県支出金	3,968	4,233	4,204			
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源	6,875	5,940	5,940			
人件費（千円）		275		0			
内訳	職員（人・千円）	0.10 人	0.10 人	人		0	
	嘱託（人・千円）	人	人	人		0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 目標	28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	老人クラブ会員数	人	6,286	6500	6256	6,500
	②						
	③						
設定理由							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	老人クラブの健全な育成を図るため、活動に必要な費用を助成することは、その事業として適当であり、高齢者の生きがいづくりにつながっている。			
	説明	老人クラブの活動を助成することで、高齢者の生きがい対策が図られている。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	活動を休止する老人クラブがあり、会員数が、減少傾向にある。			
	説明	老人クラブ運営補助については、人数割りを導入しており、会員数が減少傾向にはあるが、今後高齢者の増加とともに財政負担の増加が予想される。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	3	効率性	4	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標				

【2次評価】     対象     対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止					
	意見等						

事業名		高齢者生きがい健康フェスティバル			作成日	28年 5月 日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名				
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名				
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現			事業分類	公的関与			
	主要施策	②地域福祉社会づくりの推進			予算費目	会計			
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款			
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	芦辺町老人クラブ連合会		健康フェスティバルを通じ、健康増進を図る。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 例年実施しており、芦辺町内の児童・生徒や一般も集まり、世代間交流等を通じて、高齢者の心身のリフレッシュ・健康増進を図る。 内容としては、毎年11月に開催し、午前中は芦辺町内小中学生との老人クラブ会員のふれあい交流会、午後はカラオケ大会、講演会、舞踊披露など。								
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		壱岐市補助金等交付規則							
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）		360		280		280			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		360		280		280		
人件費（千円）						0			
内訳	職員（人・千円）		人		0.10 人		人	0	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	フェスティバル参加者数		人	500	500	500	500	500
	②								
	③								
設定理由									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	旧芦辺町時代に高齢者の健康増進施策としての先進事例として、平成元年より県すこやか財団の助成を受け5年程度実施し、その後は単独で実施している。フェスティバルに参加することによる高齢者の生きがい対策を講じている。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
効率性	世代間交流等により生きがい対策が図られている。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	事業計画どおり実施された。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
効率性	一事業として取り組むのではなく、老人クラブへの助成としても取り組むことが可能であるということもあり、平成18年度までは委託事業として取り組んでいたが、平成19年度以降は老人クラブへの補助事業として対応している。				
	説明				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標				

【 2 次 評 価 】       対象       対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		老人入湯優待券交付事業			作成日	28年 5月 日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	市民福祉課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	地域福祉班			
	施策	<2>高齢者が元気なまちの実現			事業分類	1	公的関与	9	
	主要施策	②高齢者福祉の充実			予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費		
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(7) 財政の適切かつ健全な運営							
	重点事項	③ 補助金等の整理・合理化							
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	個人券：4月1日現在市内に3箇月以上住所を有する65歳以上の者 団体券：単位老人クラブ		老人に対して入湯優待券を交付することにより健康と福祉の増進を図る。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		個人券： 12枚綴りの入湯優待券を窓口にて交付。 一枚200円の補助で、年度内のみ有効。 団体券： 老人クラブの申請にて交付。 一回10人以上の利用とし一人200円の補助で、一団体あたり年間5枚まで交付。 共に、市の認定した施設にて利用可能。						
事業期間		平成 16年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		老人入湯優待券交付要綱							
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）		11,249		11,063		12,442			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源		3,001		2,971		3,000		
	一般財源		8,248		8,092		9,442		
人件費（千円）		583		583		583			
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	583	0.10 人	583	0.10 人	581	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	① 交付枚数に対する利用率		%	63.9	80.0	69.9	80.0	80.0	
	② 対象枚数に対する利用率		%	46.7	50.0	45.9	50.0	50.0	
	③ 団体券利用率		%	40.5	50.0	19.2	50.0	50.0	
設定理由		指定施設からの請求により交付 ①利用枚数÷交付枚数 ②利用枚数÷(交付対象者数×12枚) ③利用老人クラブ数÷総老人クラブ数							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	温泉の一般的効能は、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進などがあり、温泉利用を促進することにより高齢者の健康増進が図られる。また、公衆浴場の利用を促進することにより、高齢者のひきこもりの抑制も図られる。				
	説明	健康と福祉の増進はもとより温泉の利用促進も図られている。高齢者が元気なまちの実現は地域を活性化させる原動力となる。 また、高齢者の社会参加にもつながる。			
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
効率性	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
達成度	交付枚数に対する利用率も年々低下傾向にあり、対象枚数に対する利用率も低い。 コスト削減も踏まえ、対象者の助成券交付方法の検討の余地がある。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input type="checkbox"/> 余地はない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
効率性	入湯券印刷費も利用率から考えると効率性をあげるよう検討が必要である。				
	説明				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	3	3	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	制度としては存続するものの、利用率から考え制度の内容を検討していく。			

【2次評価】     対象     対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		社会福祉協議会活動助成事業				作成日	28年 5月 24日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	地域福祉班			
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現				事業分類	1	公的関与		3
	主要施策	②地域福祉社会づくりの推進					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input checked="" type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款		民生費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(7) 財政の適切かつ健全な運営								
	重点事項	③ 補助金等の整理・合理化								
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	対象：吉岐市社会福祉協議会 目的：市民の福祉・健康の増進・社会福祉活動の向上を主に事業を行う、吉岐市社会福祉協議会のスムーズな事業運営を目的とする。								
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	吉岐市社会福祉協議会が行う次の3事業を行ううえでの必要経費の一部を補助する。 ・事務局設置費補助金 ・心配ごと相談事業補助金 ・ボランティアセンター活動費補助金								
	事業期間	平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間） <input type="checkbox"/> 期間設定なし								
根拠法令・要綱等		吉岐市補助金等交付規則								
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		25,785		25,349		24,538				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	25,785		25,349		24,538				
人件費（千円）						0				
内訳	職員（人・千円）	人		人		人	0			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)		
	①	心配ごと相談事業	件	64	70	—	70	70		
	②	ふれあい型食事サービス	回	18	20	—	20	20		
	③									
設定理由	心配ごと相談の件数、ふれあい型食事サービス（ボランティア）の回数									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	市民の福祉の増進と健康増進事業を担っている社会福祉協議会の存在意義は大きく、公共性を担っている社会福祉協議会の事業への助成は妥当である。 少子高齢化の進展、核家族化等に伴い、地域福祉のニーズは多様化・増大しており、中心的役割を担う社協の役割は重要である。			
	説明	社会福祉協議会の事業は、社会的弱者を対象に活動を行っており、その活動を維持するためにも本事業の継続は必要である。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
	説明	心配ごと相談は、どれだけの実績をあげるといえることはできないが、社会での弱者を救うための事業であり、事業を行うこと自体で成果を得られる。			
	説明	コストや業務量に見合った成果が得られたか <input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある			
効率性	説明	心配ごと相談・ボランティアセンターなど、専門的知識を有する社会福祉協議会が事業を担うことで、効率的な事業推進が図られている。			
	説明	心配ごと相談・ボランティアセンターなど、専門的知識を有する社会福祉協議会が事業を担うことで、効率的な事業推進が図られている。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	4	効率性	4	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標				

【 2 次 評 価 】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事務事業評価シート

整理番号 31047

事業名		外出支援サービス事業			作成日	28年 5月 日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	地域福祉班		
	施策	<2> 高齢者が元気なまちの実現			事業分類	1	公的関与 5	
	主要施策	② 高齢者福祉の充実			予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めがせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費	
個別計画名	各岐市老人保健福祉計画							
行財政改革大綱上の位置付け	推進施策	(1) サービスの向上のための事務事業等の見直し						
	重点事項	④ 委託業務のあり方の検討						
市民の参画・協働の手段								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	市内に住所を有する、概ね65歳以上の寝たきり高齢者で、リフト車及び車椅子を利用しなければ移送が困難な高齢者						
	目的（どういう状態にしたいのか）	寝たきり等のため一般の交通機関では移送することが困難な高齢者の社会活動の範囲を広げ、福祉の向上を図ること。						
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）								
送迎用車両により、在宅と在宅福祉サービスの提供場所や医療機関等との間を送迎する事業で、リフト付自動車を利用して移送サービスを行う。社会福祉協議会等に1回課税世帯3,500円・非課税世帯3,800円で委託し市内のタクシー会社の運転手が従事する。 ・利用料は、片道1回当たり非課税世帯600円、課税世帯900円で、有料駐車場等の必要経費（燃料代は除く）は利用者負担。 ・利用日の制限なし。 ・移送車を運行する時間は、午前8時30分から午後5時までとする。								
事業期間	平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし							
根拠法令・要綱等	各岐市外出支援サービス事業実施要綱							
事業費 / 年度	平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）	5,209		4,742		5,391			
財源内訳	国・県支出金							
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源	5,209		4,742		5,391		
人件費（千円）	583		583		583			
内訳	職員（人・千円）	0.10 人	583	0.10 人	583	0.10 人	581	
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	サービス利用件数	件	1,419	1,440	1,290	1,300	1,300
	②							
	③							
設定理由	本事業の活用状況							

【 1 次 評 価 】

妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している <input type="checkbox"/> 一部反映していない <input type="checkbox"/> 反映していない		
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である <input type="checkbox"/> 一部適当でない <input type="checkbox"/> 適当でない		
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない <input type="checkbox"/> 一部重複している <input type="checkbox"/> 重複している		
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない <input type="checkbox"/> 一部低下している <input type="checkbox"/> 低下している		
説明	老人福祉法第4条により、地方公共団体は、老人の福祉を増進する責務があり、これに基づき本市が実施する老人福祉サービス（生活支援事業）の一環である。 一般の交通機関での移送が困難な寝たきり高齢者とその家族にとってニーズが高い事業である。 今後、高齢者が増える中で、自立した生活を支援する事業として益々必要となる事業である。				
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である <input type="checkbox"/> 一部必要でない <input type="checkbox"/> 必要でない		
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 一部なっていない <input type="checkbox"/> なっていない		
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない <input type="checkbox"/> 一部重複している <input type="checkbox"/> 重複している		
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる <input type="checkbox"/> 一部図られない <input type="checkbox"/> 図られない		
説明	送迎用車両により居宅と在宅福祉サービスの提供場所や医療機関の利用が可能となり、高齢者にとって在宅生活を安心して過ごすための事業となっており、寝たきりの高齢者の生活支援事業として有効である。 事業を廃止した場合、在宅生活に支障を来し、老人施設等への入所や医療機関への入院につながり、医療費等の高騰を招くこととなるため、事業継続は必要である。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された <input type="checkbox"/> 一部未実施 <input type="checkbox"/> 実施されなかった		
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 達成しなかった		
説明	岐阜市外出支援サービス事業実施要綱にそって、計画通り実施できている。 平成19年度から障害者は障害者移動支援事業に移行した。在宅高齢者の増加とともに利用者も増加傾向にある。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない		
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある		
説明	社会福祉協議会に委託することで、コスト削減や実施体制についても効率的に実施できている。今後、高齢者の増加により利用者も増加することが予測されることから財政負担が多額となるが、利用者負担の増額は利用者の減になる恐れがある。				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	応分負担という観点にたち、平成21年7月から市民税均等割及び所得割並びに所得税課税世帯については、片道1回当たり600円から900円に変更。 また、介護予防事業としての位置づけから、事業実施体制の見直しを検討していく。			

【 2 次 評 価 】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事務事業評価シート

整理番号 31048

事業名		高齢者軽度生活援助事業			作成日	28年 5月 日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	地域福祉班		
	施策	<2>高齢者が元気なまちの実現			事業分類	1	公的関与 5	
	主要施策	②高齢者福祉の充実			予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費	
個別計画名	壱岐市老人保健福祉計画							
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(1) サービスの向上のための事務事業等の見直し						
	重点事項	④ 委託業務のあり方の検討						
市民の参画・協働の手段								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）					
	壱岐市内に居住する、おおむね65歳以上の要援護老人のうち、介護保険の対象外の者及び身体障害者であって、身体が虚弱等のために日常生活を営むのに支障がある者		家事援助等、軽易な日常生活上の支援を行い、在宅の独り暮らしの高齢者等の自立を援助すること					
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）							
軽易な日常生活の援助を、市が委託した社会福祉協議会の生活援助員が行います。 なお、具体的な内容は下記のとおりで、生活援助員の派遣は30分を単位として行うものとし、原則として1週7日間、1日4時間を限度とし、利用料は、1時間当たり350円である。 ①家事に関すること。（調理、衣類の洗濯及び補修、住居等の掃除及び整理整頓、生活必需品の買い物、関係機関との連絡、その他必要な家事） ②相談及び助言に関すること。（生活・身の上及び介護に関する相談及び助言、住宅改造に関する相談、その他必要な相談及び助言）								
事業期間	平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし							
根拠法令・要綱等	壱岐市高齢者軽度生活援助事業実施要綱							
事業費 / 年度	平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）	3,168		2,841		2,784			
財源内訳	国・県支出金							
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源	3,168		2,841		2,784		
人件費（千円）					581			
内訳	職員（人・千円）	0.10 人	583	0.10 人	583	0.10 人	581	
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	サービス利用件数	件	792	730	705	730	730
	②							
	③							
設定理由	本事業の活用状況							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
説明	<p>老人福祉法第4条により、地方公共団体は、老人の福祉を増進する責務がある。これに基づき本市が実施する老人福祉サービス（生活支援事業）の一環である。 単身の高齢者等や高齢者のみの世帯にとってニーズが高い事業である。</p>				
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
説明	<p>炊事、洗濯、掃除等の軽易な日常生活の援助と相談・指導は、高齢者にとって在宅生活を安心してより良く過ごすための事業となっており、寝たきりの高齢者の生活支援事業として有効である。 事業を廃止した場合、在宅生活に支障を来し、老人施設等への入所や医療機関への入院につながり、医療費等の高騰を招くこととなるため、事業継続は必要である。</p>				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
説明	<p>彦岐市高齢者軽度生活援助事業実施要綱にそって、計画通り実施できている。</p>				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
説明	<p>彦岐市高齢者軽度生活援助事業実施要綱にそって、計画通り実施できている。</p>				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	<p>平成28年度より高齢者については、介護予防・日常生活支援総合事業として実施する。</p>			

【 2 次 評 価 】     対象     対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		高齢者・障害者住宅改造助成事業				作成日	28年 5月 日		
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	地域福祉班		
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現				事業分類	1	公的関与	5
	主要施策	②地域福祉社会づくりの推進				予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	当該世帯員の前年の所得税及び直近の住民税が非課税で、介護認定を受けている65歳以上の単身世帯、若しくは身障手帳1・2級保持者、又はこれと同居する者							
	目的（どういう状態にしたいのか）	高齢者等が、自宅で自立した生活ができ、家族等の介護負担を軽減する。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	対象者が日常生活を容易にするために行うバリアフリー等の住宅改修に対して助成を行う。補助対象限度工事額43万5千円のうちの2/3を助成する。ただし、介護保険法による保険給付及び障害者日常生活用具給付等事業の助成を受ける場合は、その分を控除した分を助成。							
事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
根拠法令・要綱等	高齢者・障害者住宅改造事業実施要綱								
事業費 / 年度	平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）	905		1,162		2,100				
財源内訳	国・県支出金	452		580		1,050			
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	453		582		1,050			
人件費（千円）	58		58		58				
内訳	職員（人・千円）	0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58		
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	支給件数	件	9	10	8	10	10	
	②								
	③								
	設定理由								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input type="checkbox"/> 重複していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	体に不自由のある人が、昔ながらの段差等のある家での生活は大変厳しいものがあるため、自宅で不自由なく生活できることは、高齢者・障害者にとって心の安らぎ等をもたらすと思われる。その一助としての本助成は、複雑化・多様化している福祉社会の中で、高齢者・障害者が安心して暮らせるようにバリアフリー化を促進するために大変重要な意義を持っている。			
	説明	バリアフリー化を促進することにより、転倒等の抑制が図られ、快適な在宅生活ができ、介護予防にも有効である。ひいては医療費等の抑制に貢献することになる。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	申請された場合は、要件に該当しない場合を除き認定しているが、長崎県の福祉のまちづくり補助金に合わせて運用しているため、今後助成対象者が絞られてくる可能性がある。しかしながら、今後とも高齢者・障害者のうち所得の低い方々にとっては貴重な補助事業である。			
	説明	ほとんどの申請者が介護認定者であり、まず、介護の担当者と連携を図り、工事箇所等の事業内容を審査するため、認定時間の短縮が図られている。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	4	効率性	4	
総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	今後も県の補助事業である限り、市としても事業として存続させる予定。			

【2次評価】     対象     対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事務事業評価シート

整理番号 31050

事業名		食の自立支援事業（配食サービス事業）		作成日	28年 5月 日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他		課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	（２）福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～		班名	地域福祉班		
	施策	< 2 > 高齢者が元気なまちの実現		事業分類	1	公的関与	5
	主要施策	②高齢者福祉の充実		予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想			款	民生費	
個別計画名	吉崎市老人保健福祉計画						
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	（１）サービスの向上のための事務事業等の見直し					
	重点事項	④ 委託業務のあり方の検討					
市民の参画・協働の手段							
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）				
	市内に在住する、おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯に属する高齢者並びに身体障害者であって、老衰、心身の障害、傷病等の理由により調理が困難と認められる世帯		在宅での生活を安心して送れるよう支援をすることで、在宅高齢者等の生活の自立を目指す。				
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）							
栄養バランスの取れた食事を訪問により定期的に提供し、併せて健康維持、疾病予防、安否の確認、孤独感の解消等を図る。社会福祉協議会に委託して実施している。 ・利用者1人当たり週7回、1日1食とし、利用者の居宅まで配食する。 ・1食当たりの利用者負担金400円							
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
根拠法令・要綱等		吉崎市配食サービス事業実施要綱					
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）	
直接事業費（千円）		31,031		31,929		1,440	
財源内訳	国・県支出金						
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源	31,031		31,929		1,440	
人件費（千円）		583		583		581	
内訳	職員（人・千円）	0.10 人	583	0.10 人	583	0.10 人	581
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）		単位	26年度 （実績）	27年度 目標	28年度 （目標）	29年度 （目標）
	①	利用食数	食	47,741	49,123	2,400	2,400
	②						
	③						
設定理由		本事業の活用状況					

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している <input type="checkbox"/> 一部反映していない <input type="checkbox"/> 反映していない		
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である <input type="checkbox"/> 一部適当でない <input type="checkbox"/> 適当でない		
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない <input type="checkbox"/> 一部重複している <input type="checkbox"/> 重複している		
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない <input type="checkbox"/> 一部低下している <input type="checkbox"/> 低下している		
説明	<p>老人福祉法第4条により、地方公共団体は、老人の福祉を増進する責務がある。これに基づき本市が実施する老人福祉サービス（介護予防・生きがい活動支援事業）の一環である。</p> <p>調理が困難な高齢者等の世帯にとっては、その利用状況からみてもニーズは高い。</p> <p>今後、高齢者が増える中で、自立した生活を支援する事業として益々必要となる事業である。</p>				
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である <input type="checkbox"/> 一部必要でない <input type="checkbox"/> 必要でない		
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 一部なっていない <input type="checkbox"/> なっていない		
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない <input type="checkbox"/> 一部重複している <input type="checkbox"/> 重複している		
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる <input type="checkbox"/> 一部図られない <input type="checkbox"/> 図られない		
説明	<p>在宅で食事の調理等が十分にできない高齢者等に対し、栄養のバランスの取れた食事を訪問により定期的に提供し、併せて安否の確認をすることは、高齢者等にとって在宅生活を安心して過ごすための事業となっており、寝たきりの高齢者等の生活支援事業として有効である。</p> <p>事業を廃止した場合、在宅生活に支障を来し、老人施設等への入所や医療機関への入院につながり、医療費等の高騰を招くこととなるため、事業継続は必要である。</p>				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された <input type="checkbox"/> 一部未実施 <input type="checkbox"/> 実施されなかった		
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 達成しなかった		
説明	<p>各岐市配食サービス事業実施要綱にそって、計画通り実施できている。</p>				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input type="checkbox"/> 得られた <input checked="" type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない		
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input type="checkbox"/> 余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある		
説明	<p>社会福祉協議会に委託することで、コスト削減や実施体制についても効率的に実施できている。今後、高齢者の増加により利用者も増加することが予測されることから財政負担が多額となるが、利用者負担の増額は利用者の減になる恐れがある。また、平成20年度からは低所得者に対する100円の補助金が廃止されたため財政負担増となった。</p>				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	3	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	<p>平成21年度から対象者を障害者にも拡大。</p> <p>平成28年度より高齢者については、介護予防・日常生活支援総合事業として実施する。</p>			

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止				
	意見等					

事務事業評価シート

整理番号 31053

事業名		老人はり、きゅう、あんま等施術料金助成事業			作成日	28年 5月 日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	地域福祉班		
	施策	<2> 高齢者が元気なまちの実現			事業分類	1	公的関与 9	
	主要施策	② 高齢者福祉の充実			予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費	
個別計画名								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(7) 財政の適切かつ健全な運営						
	重点事項	③ 補助金等の整理・合理化						
市民の参画・協働の手段								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）			目的（どういう状態にしたいのか）				
	4月1日現在市内に3箇月以上住所を有する65歳以上の者			高齢者の保健福祉の増進を図る。				
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 10枚綴りのはり・灸・あんま・マッサージ助成券を窓口にて交付。 一枚700円の補助で、年度内のみ有効。 市が認定した施設にて利用可能。 なお、75歳以上の方のはり・灸での利用は、県より同額で最多年間60回の補助があるため、そちらの利用をお願いしている。							
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
根拠法令・要綱等		岐阜市はり、きゅう、あんま等施術料金の助成に関する要綱						
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）		
直接事業費（千円）		7,636		7,229		8,980		
財源内訳	国・県支出金							
	地方債							
	その他特定財源		2,054		1,939		1,939	
	一般財源		5,582		5,290		7,041	
人件費（千円）		583		583		583		
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	583	0.10 人	583	0.10 人	581
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 目標	28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	交付枚数に対する利用率		%	20	22	25	22
	②	対象枚数に対する利用率		%	11	11	10.7	11
	③							
	設定理由	① 利用枚数 ÷ 交付枚数 ② 利用枚数 ÷ (交付対象者数 × 10枚)						

【 1 次 評 価 】

妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input type="checkbox"/> 重複していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
説明	高齢者のほり・灸・あんま・マッサージの利用は多いためニーズに合っており、健康増進にもつながる。				
有効性	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない	
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない	
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない	
説明	保健福祉の増進が図られ、高齢者が元気なまちの実現は地域を活性化させる原動力となる。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
説明	当初計画どおり実施したが、利用率の低さは実施方法のあり方を再考する必要がある。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない	
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 余地はない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある	
説明	助成券印刷も利用率から考えると効率性をあげることができる。				
個別評価	妥当性	4	有効性	4	
	達成度	4	効率性	3	
4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分					
総合評価	A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討			
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合
	今後の改革・改善目標	<input type="checkbox"/> その他の見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止	<input type="checkbox"/> H27年度で事業終了	

【 2 次 評 価 】     対象     対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事務事業評価シート

整理番号 31053

事業名		老人はり、きゅう、あんま等施術料金助成事業			作成日	28年 5月 日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	地域福祉班		
	施策	<2> 高齢者が元気なまちの実現			事業分類	1	公的関与	9
	主要施策	② 高齢者福祉の充実			予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費	
				項	社会福祉費			
				目	老人福祉費			
個別計画名								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(7) 財政の適切かつ健全な運営						
	重点事項	③ 補助金等の整理・合理化						
市民の参画・協働の手段								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	4月1日現在市内に3箇月以上住所を有する65歳以上の者						
	目的（どういう状態にしたいのか）	高齢者の保健福祉の増進を図る。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	10枚綴りのはり・灸・あんま・マッサージ助成券を窓口にて交付。 一枚700円の補助で、年度内のみ有効。 市が認定した施設にて利用可能。 なお、75歳以上の方のはり・灸での利用は、県より同額で最多年間60回の補助があるため、そちらの利用をお願いしている。						
事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度 ( 年間)		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等	岐阜市はり、きゅう、あん摩等施術料金の助成に関する要綱							
事業費 / 年度	平成 26 年度 (決算)		平成 27 年度 (決算)		平成 28 年度 (予算)			
直接事業費 (千円)	7,636		7,229		8,980			
財源内訳	国・県支出金							
	地方債							
	その他特定財源	2,054		1,939		2,065		
	一般財源	5,582		5,290		6,915		
人件費 (千円)	583		583		583			
内訳	職員 (人・千円)	0.10 人	583	0.10 人	583	0.10 人	581	
	嘱託 (人・千円)	人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 目標 実績		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	交付枚数に対する利用率	%	20	22	25	22	22
	②	対象枚数に対する利用率	%	11	11	10.7	11	11
	③							
	設定理由	① 利用枚数 ÷ 交付枚数 ② 利用枚数 ÷ (交付対象者数 × 10枚)						

【 1 次 評 価 】

妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input type="checkbox"/> 重複していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
説明	高齢者のほり・灸・あんま・マッサージの利用は多いためニーズに合っており、健康増進にもつながる。				
有効性	施策の実現のため必要な事業か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない	
	目的を達成するための事業内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない	
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	事業継続により成果の向上が図られるか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない	
説明	保健福祉の増進が図られ、高齢者が元気なまちの実現は地域を活性化させる原動力となる。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
説明	当初計画どおり実施したが、利用率の低さは実施方法のあり方を再考する必要がある。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない	
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 余地はない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある	
説明	助成券印刷も利用率から考えると効率性をあげることができる。				
個別評価	妥当性	4	有効性	4	
	達成度	4	効率性	3	
4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分					
総合評価	A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討			
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合
	今後の改革・改善目標	<input type="checkbox"/> その他の見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止	<input type="checkbox"/> H27年度で事業終了	

【 2 次 評 価 】     対象     対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		民生委員活動費補助金				作成日	28年 5月 日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	地域福祉班		
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現				事業分類	1	公的関与	4
	主要施策	②地域福祉社会づくりの推進				予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）			目的（どういう状態にしたいのか）					
	民生委員児童委員協議会			民生委員の活動に必要な研修や委員間の情報交換、情報共有を図ることにより、委員の資質が向上することで地域住民の生活相談や福祉サービスの情報提供が円滑に行われ、地域福祉の増進を図る					
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 高齢化、少子化が進み、地域福祉の推進が重要となってきた中で、民生委員児童委員は、社会奉仕の精神をもって常に住民の立場に立って相談に応じるとともに、必要な援助を行うことにより社会福祉の増進に努めており、民生委員児童委員の研修や活動に対して支援を行う。								
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
根拠法令・要綱等		吉岐市補助金等交付規則							
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）		6,859		6,650		6,650			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		6,859		6,650		6,650		
人件費（千円）		581		581		581			
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	月間活動日数（一人平均）		件	11	11	11	11	11
	②	月間訪問回数（一人平均）		件	9	10	10	10	10
	③	民生委員児童委員研修会		回	2.0	2.0	1.0	2.0	2.0
設定理由	民生委員児童委員・主任児童委員 郷ノ浦町32人 勝本町21人 芦辺町25人 石田町17人								

【 1 次 評 価 】									
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない				
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない				
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している				
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している				
有効性	①地域福祉の増進を図るため、民生委員、児童委員活動の推進が必要 ②民生委員・児童員活動を通じて、安心して生活できる地域づくりを目指す。 ③社会経済環境により地域住民の福祉ニーズは複雑・多様化しており地域の社会福祉の推進役として民生委員・児童委員の役割はますます重要となっている。 民生委員は無報酬で活動を行っており、活動に対する助成は妥当である。								
	説明								
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない				
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない				
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している				
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない				
効率性	①民生委員・児童委員は、常に住民の立場に立って活動し、地域住民の様々な相談に乗っている。 ②研修により福祉サービス等の知識を深め、活発な活動が行われることにより住民に必要な情報を知ってもらうことで住民福祉の向上に繋がる。								
	説明								
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった				
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった				
効率性	補助金を交付することで、活動方針の全ての事業が達成されている。								
	説明								
個別評価	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない				
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある				
総合評価	各町民生委員児童委員協議会への補助金であり、効率的な運営がなされている。								
	説明								
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合				
	今後の改革・改善目標	<input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了							
総合評価		<b>A</b>	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討						
個別評価	妥当性	<b>4</b>	有効性	<b>4</b>	達成度	<b>4</b>	効率性	<b>4</b>	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	総合評価								

【 2 次 評 価 】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		シルバー人材センター活動助成事業				作成日	28年 5月 日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	地域福祉班			
	施策	<2>高齢者が元気なまちの実現				事業分類	1	公的関与		8
	主要施策	①高齢者のいきがづくり					予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想						款	民生費	
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	社団法人 ぎやま市シルバー人材センター				目的（どういふ状態にしたいのか）				
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	シルバー人材センターの活動を通して、高齢者の生きがづくりや就業機会の提供を行う。 就業活動を通じて、高齢者の社会参加と生きがづくりを促進する。								
	事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
根拠法令・要綱等		ぎやま市補助金等交付規則								
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）		3,880		3,760		3,760				
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	3,880		3,760		3,760				
人件費（千円）		581		581		581				
内訳	職員（人・千円）	0.10 人	581	0.10 人	581	0.10 人	581			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)		
	①	シルバー人材センター事業収入	円	41,463,906	40700000	44613748	40,700,000	40,700,000		
	②	年間就業日数	日	12,709	12700	13418	12,700	12,700		
	③									
設定理由	平成19年度に国庫補助対象となる年間就業日数5,000日をクリアし、平成20年度から国庫補助を受給できるようになった。									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	高齢者等の雇用の安定等に関する法律第45条の規定に基づいている。 急速な高齢化社会の中で、高齢者自身が社会の中で、重要な役割を果たしていく一員として、高齢者の就労・就業への社会的要請が高まる一方で、公的社会保障の抑制など高齢者を取り巻く社会経済環境の変化が経済的な不安感等を生じさせたことから、健康で元気な高齢者の就業希望が増加している。			
	説明	会員数は増加しており、今後も団塊世代等、会員増となるものと考えられる。 活力ある高齢化を推進していくために、働く意欲のある高齢者に自主的な活動を通じて、長年培ってきた知識・経験を生かせることができる多様な雇用・就業の機会を創出することで、積極的な社会参加を促すことができ、ひいてはそれが高齢者の「生きがいづくり」や様々な社会貢献への道筋をつけることができる。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	就業・社会参加の意欲を持った高齢者も増加している。成果指標について、就業日数、事業収入ともに目標を達成している。			
	説明	コストや業務量に見合った成果が得られたか <input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある 年間5000日の就業をクリアし、市補助と同額の国庫補助が得られ運営できている。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	4	効率性	4	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標				

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事務事業評価シート

整理番号 31056

事業名		市内路線バス乗車カード交付事業			作成日	28年 5月 日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	地域福祉班		
	施策	<2>高齢者が元気なまちの実現			事業分類	1	公的関与 9	
	主要施策	②高齢者福祉の充実			予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費	
個別計画名								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(6) 市民参加の促進と支援						
	重点事項	③ 市民参加の促進と活動支援						
市民の参画・協働の手段								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）			目的（どういう状態にしたいのか）				
	彦岐市内に住所を有する満75歳の誕生日を経過した者			彦岐市在住の後期高齢者に対して、無料の市内路線バス乗車カードを交付し、高齢者の福祉増進を図る。				
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 交付申請書が提出されたとき、その内容を確認しカードを交付する。 申請は75歳の誕生日一ヶ月前から可能。ただし利用は75歳の誕生日以降。 カードを彦岐交通のバスに乗車する際に提示することで、一路線100円で利用できる。							
事業期間		平成 年度 ~ 平成 年度（ 年間） <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
根拠法令・要綱等		市内路線バス乗車カード交付要綱						
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）		
直接事業費（千円）		0		0		0		
財源内訳	国・県支出金							
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源		0		0		0	
人件費（千円）		291		291		290		
内訳	職員（人・千円）		0.05 人	291	0.05 人	291	0.05 人	290
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	① バスカード交付件数		件	148	200	145	200	200
	② 利用延件数		件	51,000	53,000	48,563	53,000	53,000
	③							
設定理由		対象者からの申請により交付						

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している <input type="checkbox"/> 一部反映していない <input type="checkbox"/> 反映していない		
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である <input type="checkbox"/> 一部適当でない <input type="checkbox"/> 適当でない		
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない <input type="checkbox"/> 一部重複している <input type="checkbox"/> 重複している		
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない <input type="checkbox"/> 一部低下している <input type="checkbox"/> 低下している		
	説明	高齢社会の中、買い物等移動手段の確保、地域との繋がりのお金の確保といった点で今後も必要な事業であるし、高齢者のニーズは高いと思われる。平成21年度から1路線100円を超える分について無料と変更し、利用延件数は少しずつ減少しているが、高齢者のニーズは大きく、高齢者の積極的な社会参加を促進できる。			
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である <input type="checkbox"/> 一部必要でない <input type="checkbox"/> 必要でない		
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 一部なっていない <input type="checkbox"/> なっていない		
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない <input type="checkbox"/> 一部重複している <input type="checkbox"/> 重複している		
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる <input type="checkbox"/> 一部図られない <input type="checkbox"/> 図られない		
	説明	高齢者福祉の促進と同時に、高齢者の社会活動参加のための重要な事業となっている。また、健康増進を図る上でも、高齢者の福祉増進とあわせてバスの利用促進も図られている。健康で明るく豊かな生きがいのある生活を援助することができる。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された <input type="checkbox"/> 一部未実施 <input type="checkbox"/> 実施されなかった		
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 達成しなかった		
説明	75歳以上のすべての申請者に対してバスカードの交付を実施した。目標は交付実績を考慮しており、対象者のうち申請しない方もいる。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない		
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある		
	説明	今後の高齢化率の上昇をふまえ、自家用車利用からバス利用へと対象者が増加することも予測される。			
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標				

【 2 次 評 価 】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止				
	意見等					

事業名		県障害者スポーツ大会遠征補助金				作成日	28年 5月 31日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	地域福祉班			
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現				事業分類	1	公的関与		5
	主要施策	①障害者福祉の充実				予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	身体・知的・精神障害者に対し県大会遠征費、県の全国大会強化事業費。								
	目的（どういう状態にしたいのか）	障害者のスポーツ・レクリエーションの振興と健常者が障害者と交流することにより障害への理解を深め、障害者自らの健康の維持と体力の増進を図る。								
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	長崎県障害者スポーツ大会遠征費補助金：3障害対象であり、県で開催される陸上・水泳・卓球・その他の参加者に旅費等の一部（15,000円/人）を援助。平成27年度から13,000円に減額、H28は12,000円に減額。								
事業期間	平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度	平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）					
直接事業費（千円）	615		481		600					
財源内訳	国・県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	615		481		600				
人件費（千円）	116		116		116					
内訳	職員（人・千円）	0.02 人	116	0.02 人	116	0.02 人	116			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)		
	①	長崎県障害者スポーツ大会遠征費補助	人	41	50	37	50	50		
	②									
	③									
設定理由										

【 1 次 評 価 】						
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明 スポーツを楽しむことにより。生きがいを促進し、障害者の生きがい対策として妥当である。					
	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない	
達成度	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない	
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない	
	説明 身体障害者の体力の増強及び協調精神を養い、障害者スポーツの振興に有効である。					
効率性	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input type="checkbox"/> 実施された	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
個別評価	補助金を交付することで健常者と障害者が交流することにより障害への理解を深め、障害者自らの健康の維持と体力の増進が達成されている。		説明			
	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない	
総合評価	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある	
	説明 主なコストは補助金であり、障害者の社会参加の機会を拡大する等最大限の成果が得られている。					
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針		<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合
	今後の改革・改善目標		<input type="checkbox"/> その他の見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止	<input type="checkbox"/> H27年度で事業終了	

【 2 次 評 価 】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		障害者福祉タクシー助成事業				作成日	28年 5月 31日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	地域福祉班		
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現				事業分類	1	公的関与	5
	主要施策	①障害者福祉の充実				予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	在宅の身体障害者手帳1級又は2級の交付を受け、車いすを常用している者。療育手帳A判定所持者。身体障害者手帳の交付を受けた視覚障害者で、所得税非課税世帯に属し、かつ、程度が1級に該当する夫婦のみで構成する世帯など		在宅の障害者の社会活動の範囲を広げ、福祉向上を図る。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		障害者が外出する際に利用するタクシー料金の一部を助成します。助成内容は、対象者1人につき年間36枚の補助券で1枚当り小型タクシー470円（※基本料530円×0.9）、大型タクシー570円（※基本料640円×0.9）の助成です。 ※平成26年度より、消費税法等の改正のため、小型タクシー490円、大型タクシー590円。						
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		吉崎市障害者福祉タクシー助成事業実施要綱							
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）		152		139		285			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		152		139		285		
人件費（千円）		58		58		58			
内訳	職員（人・千円）		0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	利用券交付枚数	枚	309	350	284	350	350	
	②								
	③								
設定理由		利用券（36枚）交付対象者24名。							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	①心身障害者の社会参加促進策として必要 ②心身障害者の外出を支援することは自立と社会参加の促進につながる。 ③障害者が増加するなか、心身障害者の社会参加の促進を図ることは今後も必要 ④民間タクシー会社の利用者増につながる。				
	施策の実現のため必要な事業か 目的を達成するための事業内容となっているか 施策の中で類似・重複した事務事業がないか 事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である <input type="checkbox"/> なっている <input checked="" type="checkbox"/> 重複はない <input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部必要でない <input type="checkbox"/> 一部なっていない <input type="checkbox"/> 一部重複している <input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 必要でない <input type="checkbox"/> なっていない <input type="checkbox"/> 重複している <input type="checkbox"/> 図られない
達成度	外出が促進され社会活動の範囲も広がり、障害者の福祉向上につながる。				
	事業は当初の計画どおり実施されたか 成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された <input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未実施 <input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 実施されなかった <input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	補助金を交付することで、心身障害者の社会参加が達成されている。				
	コストや業務量に見合った成果が得られたか 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> 余地がある
個別評価	妥当性		有効性		4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4		4		
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	補助金検討委員会の方針通り。			

【2次評価】     対象     対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		身体障害者福祉大会補助金				作成日	28年 5月 31日		
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	地域福祉班		
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現				事業分類	1	公的関与	5
	主要施策	①障害者福祉の充実				予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	身体障害者							
	目的（どういう状態にしたいのか）	身体障害者団体が一堂に会し、身体障害者の福祉増進、諸計画の具体的な推進、研究討議を行い、研鑽を重ね意思の統一を図る。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	九州・県身体障害者福祉大会参加者に旅費の一部を補助する。							
事業期間	平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等									
事業費 / 年度	平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）				
直接事業費（千円）	120		104		117				
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	120		104		117			
人件費（千円）	116		116		116				
内訳	職員（人・千円）	0.02 人	116	0.02 人	116	0.02 人	116		
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	身体障害者福祉大会参加費補助	人	8	8	8	8	8	
	②								
	③								
設定理由									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	障害者総合支援法により、障害者福祉計画の策定については、自治体と身障協会の「協働」が最も重要である。ITの時代における情報格差の解消とコミュニケーションの保障の実現、さらに新バリアフリー法の促進のために、障害者の自覚と身障協会の存在意義が問われている。障害者が一堂に会し、研鑽を重ね意思の統一を行う。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
達成度	障害者が抱えるさまざまな問題を持ち寄り討議することで今後の対応策が見えてくる。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
達成度	27年度は、8人の計画で8人の参加者であった。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
効率性	主なコストは旅費補助金であり、障害者が抱えるさまざまな問題解決のため最大限の成果が得られている。				
	説明				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	3	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標				

【 2 次 評 価 】       対象       対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		<b>彦岐市障害者（児）交通費助成事業</b>				作成日	28年 5月 31日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	地域福祉班		
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現				事業分類	1	公的関与	5
	主要施策	①障害者福祉の充実				予 算 費 目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）			目的（どういう状態にしたいのか）					
	身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の交付を受けている市外障害者施設へ入所、又は施設からの帰省、退所する障害者（児）及びその介護者			障害者（児）が施設へ入所、又は施設からの帰省、退所するため、公共の交通機関を利用した場合に、交通費の一部を助成することにより、障害者（児）及び介護者の福祉の向上を図ることを目的とする。					
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 市外の施設において療養介護、施設入所支援、短期入所、障害児入所支援のいずれかのサービスを受けている障害者（児）が市外施設への入退所又は自宅への帰省のため、及び介護者が障害者（児）を施設へ入所、施設からの帰省、退所の折送迎した時、又は施設へ面会に行った際、公共の交通機関を利用した場合に交通費の2分の1を助成する。ただし、船舶の場合は、1ヶ月間に2往復（片道換算で4回）を限度とし、航空機及びその他市長が認める交通機関の場合1ヶ月間に1往復（片道換算で2回）を限度とする。なお、同月内での船舶及び航空機の利用については、いずれかのみ交通費助成を認める。								
事業期間		平成 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
根拠法令・要綱等		彦岐市障害者（児）等交通費助成事業実施要綱							
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）		368		391		421			
財源内訳	国・県支出金	221		234		252			
	地方債								
	その他特定財源								
一般財源		147		157		169			
人件費（千円）		116		116		116			
内訳	職員（人・千円）	0.02 人	116	0.02 人	116	0.02 人	116		
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	登録者数(施設入所者)		人	19	25	20	25	25
	②								
	③								
設定理由									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	説明 交通費の助成を行うことは、市内に入所施設がないため、市外施設に入所している障害者（児）及びその介護者の経済的負担の軽減を図り、福祉の向上に繋がる。				
	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
達成度	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
	説明 障害者（児）の入所できる施設が市内にないなかで、障害者（児）を抱える家族は市外施設に入所させている障害者（児）の日常生活に必要な衣類等を届けるなどし、障害者（児）を支えているが、離島であるため、施設までの交通費が負担となっている。交通費の負担軽減を図ることは、障害福祉の実現に必要なものである。				
効率性	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
個別評価	説明 事業の周知により、登録者が少しではあるが増加傾向にある。				
	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
総合評価	説明 交通費の助成であるが、離島であるがゆえに必要な島から本土に渡るための交通費のみを助成することで、助成を受ける者に対し、分かりやすい制度とし、助成額についても明確で、添付する領収証と入所施設からの証明書で済むようにし、助成対象者及び支給側の負担は少なく、効率的である。				
	総合評価		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	補助金検討委員会の方針通り。			

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止					
	意見等						

事業名		障害者就労アセスメント事業				作成日	28年 5月 日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	市民福祉課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	地域福祉班		
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現				事業分類	1	公的関与	5
	主要施策	①障害者福祉の充実				予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本ー！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費	
						項	社会福祉費		
						目	社会福祉総務費		
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策							
		重点事項							
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	就労継続支援事業B型（以下「就労B型」という。）の利用希望がある障害者等で、就労経験がなく、50歳未満であり、障害年金1級を受給されていない方。（以下「対象者」という。）		この就労アセスメントを実施することで、就労系障害福祉サービス事業所等での能力向上や安定就労につながり、対象者が最も適した働く場所を円滑にみつけることができるようになる。						
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		就労B型とは、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの1つで、県の指定を受けた事業所がサービスを行っている。このサービスを就労経験なしで利用するには、平成27年度から新たに就労事業所等での就労アセスメントが必須となった。毎年、虹の原特別支援学校高等部彦岐分校（以下「虹の原高等部」という。）の卒業予定者等が市内就労を希望しており、3月の卒業式前に将来的な就労の可能性を含めた就労面の力を調査するために、この就労アセスメントを受けてもらい、一般就労ができない場合の就労B型利用にそなえる必要がある。 ○就労B型アセスメント支援委託料 （本土の就労事業所等の支援員に彦岐市に来ていただき、就労アセスメントを実施する場合） ・支援員等の派遣が可能な事業所等に見積もりを依頼し、その後委託契約を結ぶ。 ○障害者就労支援アセスメント実施補助金 （対象者が本土の就労事業所等に行くことによって、就労アセスメント受ける場合） ・県内と福岡市内の就労事業所等に就労アセスメントを実施してもらうため、対象者に対し受け入れ可能な事業所等までの宿泊費等の一部を補助する。							
事業期間		平成 27 年度 ~ 平成 年度（ 年間）			<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		彦岐市障害者就労支援アセスメント実施補助金交付要綱							
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）		-		59		750			
財源内訳	国・県支出金		-						
	地方債		-						
	その他特定財源		-						
	一般財源		-		59		750		
人件費（千円）				117		117			
内訳	職員（人・千円）		人	0	0.02 人	55	0.02 人	55	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）			単位	26 年度 （実績）	27 年度 目標 実績		28 年度 （目標）	29 年度 （目標）
	①					-			
	②								
	③								
設定理由	事業対象者数（卒業予定者等）が年度によって変動し、年度途中一般就労で内定を受けた方は、アセスメントを受ける必要性がなくなることや、時期や場所、対象者数によっても支出金額が変動するので設定が困難。								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない	
	行政が実施することが適当か	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない	
	国や県、民間等のサービスと重複していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している	
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか	<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している	
有効性	説明	県内離島の対馬市や五島市と足並みを揃えて市の単独事業として事業を実施しており、経済的な負担が軽減され、福祉の向上につながる。			
	説明	平成27年度においては、4名の方が就労アセスメントを受けられ、そのうち3名が一般就労、1名が就労B型(福祉的就労)ということで、無事一般就労ができなかった場合に備えることができた。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった	
	成果指標は達成したか	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった	
効率性	説明	当初の計画通り実施された。			
	説明	コストや業務量に見合った成果が得られたか <input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input type="checkbox"/> 余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある 沓岐市内に就労アセスメントの実施が可能な就労移行支援事業所、もしくは障害者就労・生活支援センターがないため、市外の事業所に行っていただくか、市外事業所の支援員に沓岐市に来ていただくしか方法がないのが現状である。 事業所の新規立ち上げについては、市内障害関係事業所をお願いしているところである。			
個別評価	妥当性	4	有効性	4	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	達成度	4	効率性	3	
総合評価		A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	今後も事業を継続実施予定。			

【 2 次 評 価 】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						